

報道関係各位

平成 14 年 5 月 30 日

株式会社リクルート  
第 4 2 期決算報告

株式会社リクルート

## 当期の決算概要

平成 14 年 3 月 31 日をもちまして、当社の第 42 期（自平成 13 年 4 月 1 日至平成 14 年 3 月 31 日）の営業年度を終了いたしましたのでご報告申し上げます。

当期は、企業価値最大化経営に向けて「コスト構造の再構築」と「新しい商品・サービスの創造」をテーマとした構造改革に取り組んでまいりました。主には、制作工程において、制作系関連会社と社内制作体制との融合を図り、関連会社に体制を一本化する準備をすすめてまいりました。インターネット事業においては、『E S I Z E（イサイズ）』の情報誌へナビゲートする仕組みを強化し、生活総合サイトから行動支援サイトへとリニューアルを行いました。また、前期よりスタートしたディビジョンカンパニー制も 2 年目を迎え、コーポレートとディビジョンカンパニーの概念と役割を一層明確にいたしました。

人材領域においてはインターネットの浸透や規制緩和、顧客ニーズの多様化などを背景に、グループ企業と協働で成長領域の強化・拡大を行ってまいりました。新卒採用においては、従来の情報誌型商品からインターネット商品『リクルートナビ』への転換が順調にすすみ、前期と同様に営業収益を伸ばしました。中途採用においては、インターネット商品『リクルートナビキャリア』の営業収益は伸びた一方で、失業率が過去最悪で推移する中、情報誌の求人広告の取り扱い件数が減少し、そのことが事業全体の営業収益を下げる結果となりました。

住宅、教育、旅行、結婚、自動車等の領域においては、事業運営の強化に向けて商品のリニューアル、統廃合などの再構築を積極的に取り組みました。そのなかで海外旅行については、米国での同時多発テロ事件の影響が甚大で、営業収益を落とす結果となりました。

また、当期は平成 6 年に創刊した『生活情報 360°（サンロクマル）』をクーポンブック『Hot Pepper（ホットペッパー）』に統合し、一本化いたしました。加えて 11 版を創刊したことで、当期末時点で 34 版の発行となり、営業収益を大幅に伸ばすことができました。

一方、リクルートグループの中核としての責任を果たすためファーストファイナンス（株）に対する支援を当期も継続して行いました。

上記の結果、当期の営業収益は、3,221 億 68 百万円（対前期比 1.3%減）となりました。経常利益は 976 億 3 百万円（対前期比 3.6%減）、税引き後の当期利益は 21 億 19 百万円（対前期比 0.1%増）となりました。

また、42 期末の金融機関借入金残高は 5,452 億円（対前期比 21.0%減）であります。

## 比較貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第4 2期	第4 1期	増減	科目	第4 2期	第4 1期	増減
	平成14年3月31日現在	平成13年3月31日現在			平成14年3月31日現在	平成13年3月31日現在	
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	221,123	285,693	64,569	流動負債	566,354	697,986	131,631
現金及び預金	85,985	106,603	20,618	買掛金	7,532	10,432	2,900
売掛金	50,186	62,913	12,727	短期借入金	514,268	638,414	124,145
その他	97,715	131,609	33,894	その他	44,553	49,139	4,586
貸倒引当金	12,762	15,432	2,670	固定負債	42,166	71,430	29,264
固定資産	561,967	658,946	96,978	長期借入金	38,327	61,058	22,731
有形固定資産	140,751	177,249	36,497	その他	3,839	10,372	6,533
建物	20,869	23,933	3,064	負債合計	608,521	769,417	160,896
土地	110,713	143,498	32,785	(資本の部)			
その他	9,168	9,817	648	資本金	3,002	3,002	-
無形固定資産	23,715	18,245	5,469	法定準備金	3,120	3,120	-
投資等	397,500	463,451	65,950	剰余金	166,877	165,958	918
長期貸付金	315,830	358,734	42,904	(うち当期利益)	(2,119)	(2,118)	(1)
その他	85,367	108,293	22,925	評価差額金	1,569	3,140	1,571
貸倒引当金	3,697	3,576	121	自己株式	0	-	0
				資本合計	174,569	175,222	652
資産合計	783,091	944,640	161,548	負債及び資本の合計	783,091	944,640	161,548

## 比較損益計算書

(単位：百万円)

科目	第42期	第41期	増減	増減率(%)
	自平成13年4月1日 至平成14年3月31日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日		
営業収益	322,168	326,547	4,379	1.3
営業費用	220,983	222,431	1,448	0.7
営業利益	101,185	104,115	2,930	2.8
営業外収益	7,371	10,205	2,833	27.8
営業外費用	10,952	13,108	2,155	16.4
経常利益	97,603	101,212	3,608	3.6
特別利益	5,294	7,375	2,081	28.2
特別損失	98,755	104,416	5,661	5.4
税引前当期利益	4,142	4,171	28	0.7
法人税、住民税及び事業税	5,239	6,595	1,356	20.6
法人税等調整額	3,216	4,542	1,326	29.2
当期利益	2,119	2,118	1	0.1
前期繰越利益	1,201	1,227	26	2.2
当期末処分利益	3,321	3,346	25	0.8

## 営業収益内訳

(単位:百万円)

ディビジョンカンパニー名	第42期		第41期		増減率
	営業収益	構成比	営業収益	構成比	
HRディビジョンカンパニー	111,759	34.7%	115,832	35.5%	3.5%
学びディビジョンカンパニー	34,758	10.8%	34,058	10.4%	2.1%
住宅ディビジョンカンパニー	50,726	15.7%	52,551	16.1%	3.5%
IMCディビジョンカンパニー	79,046	24.5%	80,496	24.7%	1.8%
エリアコミュニティービジネスディビジョンカンパニー	33,712	10.5%	29,529	9.0%	14.2%
その他	12,164	3.8%	14,079	4.3%	13.6%
合計	322,168	100.0%	326,547	100.0%	1.3%

(注)各項、百万円未満を切捨て表示しております。

### (1)HRディビジョンカンパニー

- ・『リクルートブック』『就職ジャーナル』『B - ing(ビーイング)』『とらばーゆ』『ガテン』『アントレ』等、求人及び起業・独立支援に関する情報誌の発行
- ・『リクルートナビ』『リクルートナビキャリア』『アントレnet』の運営
- ・職種適合度診断プログラム『R - CAP』の提供
- ・データを活用した教育研修と人事管理データのサービス
- ・営業スキルの習得を目的とした研修の開発・提供
- ・R / 3 - HR人事管理システムの提供、人事情報システム構築、人事業務改革コンサルティング

### (2)学びディビジョンカンパニー

- ・『進学リクルートブック』『ケイコとマナブ』『仕事の教室』等、学びに関する情報誌の発行
- ・『リクルート進学ネット』『イサイズネットカレッジ』の運営
- ・『I SIZE STUDY』の運営
- ・大学から企業への技術移転サービス

### (3)住宅ディビジョンカンパニー

- ・『住宅情報』『住宅情報賃貸版』『住宅情報TOWNS(タウンズ)』『月刊ハウジング』『ほしいるリゾート』等、住宅に関する情報誌の発行
- ・『I SIZE 住宅情報』の運営

### (4)IMCディビジョンカンパニー

#### (旅行領域)

- ・『AB・ROAD(エイビーロード)』『じゃらん』『いい旅見つけた』等の発行
- ・『I SIZE AB・ROAD』『I SIZE じゃらん』の運営

#### (自動車領域)

- ・『Car Sensor(カーセンサー)』の発行
- ・『I SIZE Car Sensor』の運営

#### (ブライダル&ベビー領域)

- ・『ゼクシィ』『赤ちゃんのためにすぐ使う本』の発行
- ・『I SIZE WEDDING』『I SIZE BABY』の運営
- ・『ゼクシィなび』サービスの提供

#### (FAXネットワーク)

- ・『FNX(エフエヌエックス)』サービスの提供

#### (マーケティングソリューション)

- ・『アクセスネット』『リードゲットプログラム』等のファクシミリやインターネットを活用した販売促進支援サービス
- ・『あるじゃん』の発売
- ・『キーマズネット』『I SIZE COMPUTER』『I SIZE キレイ』等の運営

### (5)エリアコミュニティービジネスディビジョンカンパニー

- ・『B - ing(ビーイング)』『住宅情報』『ケイコとマナブ』『ゼクシィ』等の地方版の発行
- ・地方への定住促進や産業振興
- ・『Hot Pepper(ホットペッパー)』の発行

## 役員人事について

昨日開催された取締役会において、下記の人事（平成14年6月26日付）が内定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1、 新任

監査役 大久保恭子（元 株式会社リクルート 執行役員）  
監査役 喜多 悟 （現 監査法人トーマツ 包括代表社員）

#### 2、 略歴

おおくぼ きょうこ  
大久保 恭子  
(昭和29年9月28日生)

昭和52年 3月 日本女子大学卒  
昭和54年 8月 (株)日本リクルートセンター入社  
(現 (株)リクルート)  
昭和62年 4月 『週刊住宅情報』編集長  
平成 2年10月 住宅情報編集部 部長  
平成10年 4月 住宅情報事業部 事業部長  
平成12年 4月 執行役員就任  
平成14年 3月 執行役員退任

きた さとる  
喜多 悟  
(昭和12年3月 8日生)

昭和36年 3月 アーサー・アンダーセン会計事務所入所  
昭和49年 4月 公認会計士登録  
昭和49年 9月 同事務所パートナー  
昭和53年 7月 等松・青木監査法人入社 同法人代表社員  
(現 監査法人トーマツ)  
平成11年 6月 監査法人トーマツ包括代表社員

平成14年6月30日をもって、同法人を退職する予定